

ドイツ・ロシア・イタリア 留学フェア報告書

以下の通り、ドイツ・ロシア・イタリア留学フェアの報告をいたします。

1 日時

平成23年4月20日（水）

2 場所

神奈川大学横浜キャンパス

1号館804会議室

3 企画名

ドイツ・ロシア・イタリア留学フェア

4 協賛

ドイツ学術交流会・人文学会・外国語学部

5 開催内容

(1) ドイツ・ロシア・イタリア留学について

(2) 懇親会

6 対象

全学部の学生

7 全体の様子

初めに、外国語学部の鈴木学部長が、今年神奈川大学で新しく発足した国際センターに触れながら、神奈川大学における国際交流について講演しました。続いて、ステファン・ブッヘンベルゲル先生のあいさつでは、ご自身が金沢に留学した体験を交えて留学の素晴らしさを講演しました。そしてドイツ学術交流会（DAAD）の説明では、DAAD東京事務局長のホルガー・フィンケン先生と、同じく事務員の玉井佐知氏が、ドイツの大学の魅力やDAADで行っている奨学金について説明しました。ドイツ語学研修の体験談では、マルティン・ルター大学ハレ・ヴェッテンベルクへの短期語学研修を行った学生の報告と、ドイツのフランクフルトなどの都市のクリスマススマーケットに行つて異文化交流をしてきた学生の体験談な

どがありました。

ロシア留学については、小林潔特任准教授からロシアへの留学・語学研修の概要の説明と、昨年ペテルブルクへ短期留学に行つてきた法学部生の体験談がありました。



外国語学部
国際文化交流学科3年

今田 菜々子

最後に、外国語学部協定校のヴェネチア「カ・フォスカリ」大学から交換留学で来ているイタリア人留学生から、ヴェネチアと大学についての紹介がありました。

全体的に、スライドを利用しての紹介が多かったため、分かりやすい留学の説明になっていました。学生の体験談も写真を多用していたので、その体験の雰囲気などが感じられとても良い報告になっていたと思いました。

8 懇親会の様子

留学フェアの後には、参加した学生や先生方で懇親会がありました。食事を囲みながら、留学体験者に話を聞いたり、先生方と話をするなど、終始和やかな雰囲気でした。留学を考えている学生にとっては、留学の意識を強める事のできる良い機会だったと思います。

以上で報告を終了します。

